

札商街角ウォッチャー調査結果（5月）

平成19年6月

札幌商工会議所 総合企画部

札商街角ウォッチャー調査結果（5月）

調査概要



- 趣 旨 本調査は、一般消費者に近い立場にある方々の景気に対する実感を反映した動向調査で、現場で働く人々から、それぞれの仕事やお客様から感じる身の回りの景気動向についてお聞かせ頂き、当所の景気判断の材料として諸事業活動に反映させる一方、結果を取り纏めて公表し、会員への情報提供に役立てています。
- 調査対象 市内及び周辺の10業種・12名をウォッチャーとして委嘱して調査を実施。
- 調査内容
 - ①現在の身の回りの景気について（景気現状水準判断）
 - ②前年同月と比べた景気動向について（景気現状判断）
 - ③3ヶ月後の景気見通しについて（景気先行き判断）
 - ④トピック
- 調査方法 調査は基本的に四半期毎に実施。

5月調査結果

問1) 今月のあなたの身の回りの景気は良いと感じますか、悪いと感じますか。

回 答	良い	やや良い	どちらとも いけない	やや悪い	悪い
回答者	なし	ボウリング場	百貨店（婦人服） 旅行代理店（道内客） ホテル（宴会） ホテル（宿泊） 印刷会社 ゴルフ場 コンビニエンスストア	飲食店A（観光客主体） 飲食店B（地元客主体）	観光ハイヤー 理容室
配 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
回答数	0	1	7	2	2
点数計		4 点	21 点	4 点	2 点

景気の現状についての上記5段階の判断に、それぞれ5点～1点の点数を与え、平均値を算出しています。

今回調査（5月）	平均値 2.6		前回調査より平均値が0.2ポイント下落し、景気水準が悪化している。
前回調査（1月）	平均値 2.8		前回調査より平均値が0.2ポイント下落し、景気水準が悪化している。
前々回調査 （H18年10月）	平均値 3.1		

※ 調査対象先（ウォッチャー）は今回より一部変更したため、前回・前々回と同一ではない。

問2) 今月のあなたの身の回りの景気は前年同月と比べて良くなっていると感じますか、悪くなっていると感じますか。

良くなっている	なし	
やや良くなっている	ボウリング場	<ul style="list-style-type: none"> ・5月はゴールデンウィークで決まると言っても過言ではなく心配していたが、後半の天候の崩れが当社には幸いし、少なからず助けられた感がある。
変わらない	旅行代理店 (道内客)	<ul style="list-style-type: none"> ・統一地方選挙と国政選挙にはさまれ観光客の動きに影響が出ている。 ・道内では客単価の下落、国内は横ばい状況だが、海外も高単価のロングステイが売れづらい状況にある。 ・外国人の入り込みのみが右肩上がりだが、いまだ市場はそう大きくない。
	ゴルフ場	<ul style="list-style-type: none"> ・暖冬の影響で関東ではいい方向に向いているが、北海道では4月に雪が降るなど逆の悪い傾向である。
	百貨店 (婦人服)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション関係は、価格にシビアな状況及びトレンド商材は動くものの (ワンピース)、気候に左右されがち。 ・今着られるものへの関心が高く、対応に困惑。バーゲンへの反応が高い。 ・ヤングキャリアの客数減が見られる。
	印刷会社	<ul style="list-style-type: none"> ・競合が厳しい、用紙代が高騰、用紙メーカーからの値上げ要請があるが(10~15%) 価格に反映できない。仕事量は増えているので助かっている。
	ホテル (宴会)	<ul style="list-style-type: none"> ・単価はさほど変わらないが、週末の販売が思うようにいかない。婚礼が減っている傾向にあり、週末に稼いでおきたい。
	コンビニエンスストア	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に比べて積雪量が少なく雪解けが早かったため、車の往来も多くその分来客数も同様である。
	観光ハイヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・乗客数、単価ともに減少、規制緩和による競合の激化など環境は最悪で他業種との格差はますます拡大している。 ・乗務員の月商が最低賃金を下回ることもあり、生計は成り立たなくなるのではないかと。
やや悪くなっている	飲食店 B (地元客主体)	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数が減っている。
	ホテル (宿泊)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内はホテル激戦区で、料金勝負、ビジネス (出張) 客が中心だが、新しく出来たホテルにお客様が移るので料金を落とさざるを得ない。
悪くなっている	理容室	<ul style="list-style-type: none"> ・来店間隔が長く (2~3 ヶ月)、安売が横行、売上は減少傾向となっている。
	飲食店 A (観光客主体)	<ul style="list-style-type: none"> ・予約件数では、観光客・地元客ともにほぼ同様だが、フリー客に関しては、昨年を大きく下回っている。

問3) 3ヵ月後のあなたの身の回りの景気は、今月と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる	なし	
やや良くなる	飲食店A (観光客主体)	・過去にも選挙のある年は、選挙が終わるまでは、売上が低迷していた。3ヵ月後の8月には選挙も終了しているので、景気も良くなると思われる。
	ホテル(宿泊)	・今年の夏は暑くなりそうなので、観光客が多く来道しそうな気がする。天候がよければ来客も増えてくると思われる。
	ゴルフ場	・特に大きな変化はないと思う。ただ関東・関西の道外客(ツアー)がどう変化するか興味を持っている。
変わらない	百貨店 (婦人服)	・消費の上向きが感じられない。トレンドのアイテムが見当たらない(ワンピース・テュニックなどはあるものの、前年の他のアイテムのカバーにならず)。
	旅行代理店 (道内客)	・選挙がらみの停滞感は解消するものの引き続き単価低下が続くものと思われる。 ・団塊市場の動きも本州と比較して北海道での需要の伸びは期待薄という感じである。
	印刷会社	・今後の見通しは不明だが、段階の世代を対象とした自費出版(自伝、俳句等)の受注に期待を寄せている。
	飲食店B (地元客主体)	・来客数は減らないと思われるが、宴会が減り客単価は安くなると予想している。
	コンビニエンスストア	・周辺の人口や形態の変化もなく、大きく変化しないのではないか。
やや悪くなる	ボウリング場	・夏場は外への行動範囲が広がり、屋内は敬遠されがち。昨年同様、暑い日が続くと、ますます外に赴くと思われ、悪影響を及ぼすおそれがある。
	ホテル(宴会)	・大会等のイベントは増える時期になるが大規模なものは容量の大きいホテルに限られてしまう。ホテル主催の取組をやってもうまくいかない。
悪くなる	理容室	・安価な料金のお店が今後増えそう。お客さんの来店する間隔も短くはならないだろう。

問4) 特記事項・話題になっている事柄・出来事などがありましたら、お聞かせ下さい。

<p>飲食店B (地元客主体)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の飲食より休みや家族、趣味の方にお金を使う傾向にあるのだろうか。
<p>旅行代理店 (道内客)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道洞爺湖サミットの観光需要へのPR効果に期待を寄せている。 ・夕張地域の観光支援も話題性は高いものの商売としての効果はあまりない。 ・道民が道内を動く需要の掘り起しが今後の課題
<p>ホテル (宿泊)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月にはヨサコイ等イベントが集中することに期待。6月23日(土)には苫小牧で全国植樹祭が開催され、天皇陛下がいらっしゃる。チームナックスのイベントもあるので、来月は潤ってくるのではないだろうか。
<p>ゴルフ場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北広島プリンス、札幌後楽園CCが外資系の企業に買収され、ますます客単価等の競争が激化するものと思われる。今後の出方が注目される。
<p>印刷会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・洞爺湖サミットの影響でどれだけ受注が増えるかわからないが多少期待はしている。 ・後継者がいないため廃業・統廃合する企業が年々増えていると聞いている。 ・サマータイムの実施によりポスターなどの受注が増えてくるのではないだろうか。
<p>コンビニエンス ストア</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・古くからの取引先やお客様が高齢化し、老人ホーム等に移っていくのが寂しい限りである。近辺に大手スーパーが開店して5年になり、仲間の小売店が後継者不在により次々閉店、廃業となり、複雑な心境である。

札幌商工会議所
札幌商業界動向調査結果（4月）
札幌街角ウォッチャー調査結果（5月）

平成19年6月12日 発行

【お問い合わせ・照会先】

札幌商工会議所 総合企画部
札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター
TEL：011-231-1330 FAX：011-222-5215
Mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp